

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画作成後、1ヶ月後のモニタリングは行っているが、毎月は現状行えていない。	カンファレンスで入居者様の介護計画に沿ったケアを実践できているか、毎月モニタリングを行う。	月1回で各ユニット(2ユニット)9名は時間の制約があるため、月2回カンファレンスを実施。 新規、見直しと共に、半々に分けてモニタリングを毎月行う。	12ヶ月
2	2	周辺の商店へ買い物や散歩に出かけているが、顔なじみと呼べる関係が築けていない。	顔なじみと呼べる関係を構築する。	運営推進会議にて、地域の道路清掃、廃品回収の日程を伺い、入居者様と参加する。 周辺の個人商店(電器店・豆腐店など)の利用を増やす。 プラトレーなど資源ごみを役場まで持っていく。	6ヶ月
3	24	一人一人に合った対応(役割)が大いに活かせていない。	一人一人の出来る事を見極め個別に対応する。	その人の趣味、その人の出来る事を生活の中で見つけ、職員全員で共有、把握し、その人の役割として取り組んでいただく。	3ヶ月
4	55	リビング(共同空間)において、入居者様が自分の好きな時(必要な時)に、物を取りやすい位置に置いていない。	入居者様が自分の好きな時に物を使えるような環境を作る。	料理の際、調味料など利用者様が使いたい時に使えるように手の届く所に置く(食事の時にテーブルに置く) 分かりやすいように名前(テプラ)を貼る。	1ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。